



学校図書館だより

11月号

令和5年11月
柏市立光ヶ丘中学校
柏市学校図書館

秋がぐっと深まり、朝晩の冷え込みには冬の気配を感じるようになりました。日が暮れるのも早くなりましたが、晴れた日の空は高く、青く、いろいろなことに気持ちよく取り組むことができそうです。秋の夜長は「灯火親しむべし」です。学校図書館には、世界を広げる知識の本も、心を豊かにする物語もたくさんあります。ほっとする灯りの下で、広く深い本の世界を味わってください。

市内中学生ビブリオバトル開催！

10月22日（日）に柏市立図書館主催の「市内中学生ビブリオバトル」の決勝が行われました。

チャンプ本：

『方丈記』 鴨長明 / 角川学芸出版

準チャンプ本：

『電話をしてるふり』

バイク川崎バイク / ヨシモトブックス

審査員特別賞：

『夜が明けたら、いちばんに君に会いにいく』

汐見夏衛 / スタート出版

図書館長賞：

『か「く」「し」「ご」と「」』 住野よる / 新潮社



★ 光中ビブリオバトル★

10月30日（月）に行われた文化祭で、図書委員主催のビブリオバトルが開催されました。投票の結果、チャンプ本は

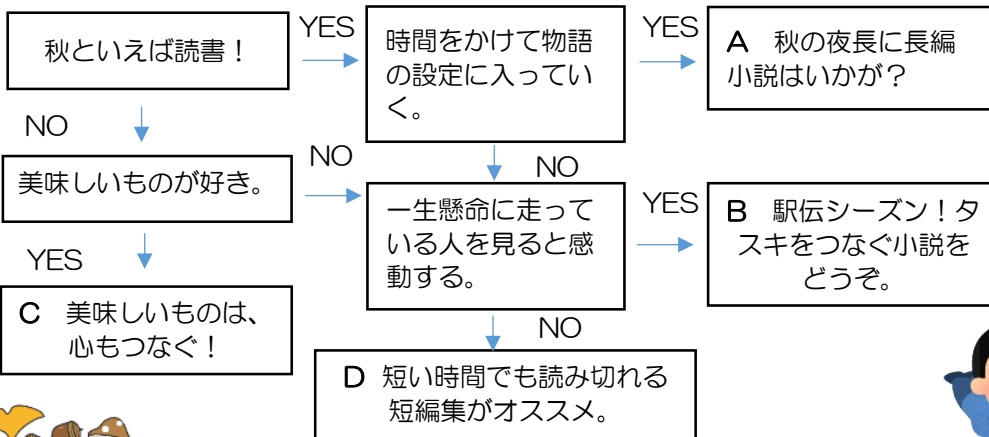
『本を守ろうとする猫の話』

夏川草介著 小学館
に決定しました！

他の2冊と学校図書館に展示します！

今月のおすすめ本チャート

秋の夜長を楽しむために



A

『サラバ！上・下』

西加奈子 著 小学館〈913/ニシ〉

1977年5月、坏歩は、イランで生まれた。父の海外赴任先だ。チャーミングな母、変わり者の姉も一緒だった。イラン革命のあと、しばらく大阪に住んだ彼は小学生になり、今度はエジプトへ向かう。後の人生に大きな影響を与える、ある出来事が待ち受けている事も知らずに――。

(小学館ホームページより<https://www.shogakukan.co.jp/>)

B

『あと少し、もう少し』

瀬尾まいこ 著 新潮社〈913/セオ〉

走るの好きか？そう聞かれたら答えはノーだ。でも、駅伝は好きか？そう聞かれると、答えはイエスになる――。応援の声に背中を押され、力を振りしぼった。あと少し、もう少しみんなと走りたいから。中学校最後の駅伝だから、絶対に負けられない。襷を繋いで、ゴールまであと少し！

(新潮社ホームページより<https://www.shinchosha.co.jp/>)

C

『宙ごはん』

町田そのこ 著 小学館〈913/マチ〉

物ごころついた時から育ての「ママ」と一緒に暮らしてきた宙（そら）。小学校入学をきっかけに産みの「お母さん」、花野（かの）と暮らすことになるが、彼女は理想の母親像からは程遠く…。

(小学館ホームページより <https://www.shogakukan.co.jp/>)

D

『家族シアター』

辻村深月 著 講談社〈913/ツジ〉

「家族」で起こる、ささやかな大事件。近くにいてから傷つけ合う。遠くにいてもわかり合える。大好きだけど、大っきらい――読めばきっと、あなたの「わが家」に帰りたくなる。

(講談社BOOK倶楽部より<https://bookclub.kodansha.co.jp/>)

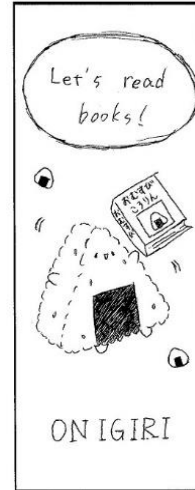
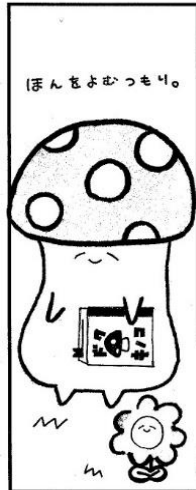


秋の図書館イベント ★しおりコンテストを開催します！★

応募期間 11/30（木）まで
あなたの書いたイラストがしおりになる！



応募用紙は図書館カウンター、または図書委員から受け取ってください。応募作品は図書委員に渡すか、図書館指導員まで提出をお願いします。応募してくれた人には、参加賞として作品をしおりにし、ラミネートして贈呈します。また、コンテスト終了後は、全作品をしおりにし、3学期から本の貸出時に配布します。詳しくは図書委員まで！！奮ってご応募ください！



◆ 昨年度入賞作品 ◆



学校図書館からのお知らせ

- 後期より、昼休みは月曜から金曜まで毎日開館することとなりました。ぜひ利用してください。
- 返し忘れていた本はありませんか？返却期限を守りましょう。